

様式第5号

(宛先) 小樽市消防長 申請者 職・氏名 一 般 救 急 講 習 実 施 願 次のとおり実施方、依頼いた 記		年 月 日 提出日を記入 ・申請者は代表者等 ・職名があれば記入 ・捺印する。 印 ・実施日と具体的な時間は、予め管轄する所属と打ち合わせて下さい。
日 時	年 月 日	時 分～ 時 分まで
場 所	住 所	・講習を実施する住所及び名称を記入
	名 称	
責 任 者	住 所	・連絡の取れる方を記入
	氏 名	(電話)
対 象	従業員、サークル員など。おおよその人数を記入 () 名	
行 事 内 容	1 講話	4 その他の応急手当
	2 基礎医学	5 ビデオ等の放映
	3 救命に必要な応急手当	6 その他 ()
備 考	行事内容は、管轄する所属と打ち合わせて、番号を○で囲んで下さい。	

※ 行事实施内容については、該当する

- 1 講話とは、救急活動の状況、119通報要領、応急手当の必要性等をいう。
- 2 基礎医学とは、病気の症状と身体のしくみ等をいう。
- 3 救命に必要な応急手当とは、心肺蘇生法（AEDの使用を含む。）、大出血時の止血法及び異物除去法をいう。
- 4 その他の応急手当とは、症状にあった姿勢の取り方や保温のしかた、骨折やけがをした時の三角巾の使い方、やけど、けいれん、熱中症、溺水に対する処置、救急患者の運び方等をいう。
- 5 ビデオ等の放映とは、応急手当講習用DVD等の放映をいう。
- 6 その他とは、1～5以外のもの、質問事項及び救命入門コースをいう。